



志高く!

教育目標

「志高く 遅しく 切り拓く」

目指す生徒の姿

「主体的に考え 判断し

勇気をもって行動する！」

◆麻生中学校だより◆

Tel 80-8070

Fax 77-0840

http://www.sopia.or.jp/n-asojh/

行方市南327の3

令和4年1月14日発行

令和3年度 第26号

◆第30回 JOCハンドボール全国大会茨城県女子選抜チーム第3位！ 男子ハンドボール部第38回読売旗争奪ハンドボール大会参加◆



本校だよりの第23号にてお知らせしたとおり、12月22日（水）～26日（日）にかけて「第30回 JOCジュニアオリンピックカップハンドボール全国大会」が徳島県で開催され、本校女子ハンドボール部3年の●●●●さん、●●●●さん、●●●●さんの3名が茨城県女子選抜選手として参加しました。本県選抜チームは、予選リーグを1位で通過し、決勝トーナメントへ進出しました。準々決勝で大阪府選抜に20-18で勝利しましたが、準決勝で東京都選抜（※今年度の優勝チーム）に20-32で惜敗し、第3位という成績でした。本校から出場した3名の選手も全力で戦い抜き、悔いを残すことなく、中学校におけるハンドボール競技に終止符を打つことができたと言ってくれました。

12月28日（火）には、つくばみらい市にある開智望小学校・中等教育学校を会場に行われた、「第38回読売旗争奪中学生ハンドボール大会」に男子ハンドボール部が出場しました。この大会は、関東各県及び山梨県、長野県、福島県、岩手県などの新人体育大会の上位入賞校が出場できる大会です。本校チームは、リーグ戦の初戦で東京都の府中第六中学校、第2戦で神奈川の西中原中学校と対戦しました。現在のもてる力を最大限に発揮し、最後まで諦めることなく戦いましたが、残念ながら惜敗となってしまいました。ただ、この時期に他県の強豪校と対戦できたことは、自チームのレベルを客観的に把握できたり、課題を明確化できたりなど、5ヶ月後に予定されている総合体育大会に向けて様々な面で有意義な体験になったはずで、今後の頑張りや成長を大いに期待しています。



◆茨城県学力診断のためのテスト◆

1月12日（水）・13日（木）の二日間に渡り、今年度の「茨城県学力診断のためのテスト」を実施しました。本テストは、基礎的・基本的な知識・技能の習得とそれらを活用する学習活動を充実させ、学習意欲や思考力、表現力、判断力等を育成し、確かな学力の向上を図ることと生徒の学力の実態を指導年度内に把握し、指導方法等の改善や補充学習を通して、学力の定着を図るとともに、指導方法の改善に資することを目的に行われます。対象は、1・2年で、12日に国語と理科、13日に英語、数学、社会のテストが行われました。生徒たちは、これまでの学習成果を発揮すべく一生懸命、問題解決に取り組んでいました。



◆学力向上オンライン研修会◆

1月13日（木）の14時30分より、行方市教育委員会主催による市内全教職員を対象とした学力向上オンライン研修会が実施されました。本研修のねらいは、現行学習指導要領が目指す学力や児童生徒の学び方、教師に求められる役割について研修することにより、学習評価への認識を深め、「評価からの授業改善」を通して主体的・対話的で深い学びの実現を図ることにあります。講師は、現行学習指導要領の作成に終始関わっている上智大学の奈須正裕先生で、「学習指導要領における教育評価と授業づくり」というテーマのもと、「学習指導要領における教育評価」と「子どもを自立した学習者に育てる」という二つの柱で、90分間に渡り講演いただきました。今回の研修を今後の授業改善に確実に反映していきたいと思えます。



